

SHIN CLUB 240

(株)辰 東京都渋谷区渋谷3-8-10 JS渋谷ビル5F

tel/03-3486-1570 fax/03-3486-1450



今月のトーク/monthly talk

「Arrows aoyama」 撮影：Kozo Takayama

北青山、そして

港区北青山、そして隣接する渋谷区神宮前、いずれも弊社が施工させていただいたビルが数多く点在する地域です。

最近、いくつかの北青山の竣工物件の現場を確認するために訪れる機会がありました。歩いてみると同じ番地なのにかなり入り組んでいて、一方通行もあり、車が容易に通り返られる地域ではありません。しかしそのために街にはいつも多くの若い人たちが歩いています。総じておしゃれな男性が多い印象です。

先日も上の写真の「Arrows aoyama」のビルの前に来たところ、ちょうど3人組の男性がスマホで建物の写真を撮りパチリ、と目の前で撮るではないですか。思わず「なんで撮影されたんですか」と声を掛けたら、「いや、カッコよかったから」とおっしゃるものですから、「うちが施工したんです。設計は表参道の『BOSS』が入っている『表参道けやきビル』と同じ設計者、團紀彦さんです」とうれしくなって話し込んでしまいました。

この区画には、R246沿いの「ao」ビルをプロデュースした浜野安弘さんのオフィス兼住宅「Omni Quarter」やエステティックの「YON-KA」ビル、ワイヤーシステムの荒川技研のショールーム「TIERS」や、アイスクリームのアントルメグラッセ「GLACIEL」などがあり、少し下ったところには「FRED PERRY SHOP TOKYO」や「小池精米店」、キャットストリートに連なるいくつかのビルがあります。表参道の反対側を合わせると、先月号でお伝えした「エッセナーリオ表参道」など原宿駅周辺まで、50件は下りません。弊社の会社案内「BROCHURE」では巻末に原宿・青山の建築散歩マップと建築紹介が付いています。

しかし、先月号で人と人の直のコミュニケーションの大切さに触れて、

街歩きをお勧めしながらも、なんと今月は日本、いや世界中で人が集まることには行かないように、という事態が起きています。

1月下旬からの新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、ついに2月26日、政府は2週間のイベント開催自粛要請を発表しました。プロ野球やJリーグ、バスケット、バレー、ラグビーなどのスポーツイベントやタレントのコンサートはもとより、学校など教育現場にも及んでいます。

厄介なのは、ほとんどの人では症状が軽く、風邪を引いた程度なのに、高齢者や病気がいる人が重篤になる危険性があるということです。今も何にも異常がないけれども保菌者が歩き回っていることが考えられるわけですから。目に見えない恐怖には、「可視化が大事」と、検査体制や治療の新しい情報開示が求められて、なんとか流行を乗り切ろう、患者を救おうという機運が盛り上がっています。

建設現場でも、中国の武漢市を始めとした街の封鎖、春節以後の各工場の再稼働の遅れにより、生産現場の停止という事態が住設機器メーカーの製品出荷に影響を与えています。

情報をお伝えしようと、今月のフロントラインでは、住設機器の代理店の営業の方から直近のお話を伺いました。各メーカーとも「納期は未定」としか言いようがない状況です。

「清潔」という観念も改めて問われていると感じます。手を洗う、うがいをする、マスクは必要ということですが、以前「日本人は歯や口のケアが欧米人ほど徹底していない」と聞いたことがあります。ハグやキスが当たり前の習慣の彼らは自分の口の匂いなどには予想以上に気を使っているようです。日々の習慣を思い返してみるのもいい機会かもしれません。

Arrows aoyama



「青山三角地帯」、カワとアンの魅力

この建物はいつも私が「青山三角地帯」と呼んでいる青山通り、表参道と明治通りに囲まれた約 50 ヘクタールの三角形の街区の中にある。このエリアの中で特に渋谷駅とは反対方向の表参道寄りの地域は、昔から住宅地が多く、商業施設の多い表通りのイメージとその内側の様子とはかなり異なっている。お饅頭に喩えるとカワとアンの雰囲気は全く違うのである。

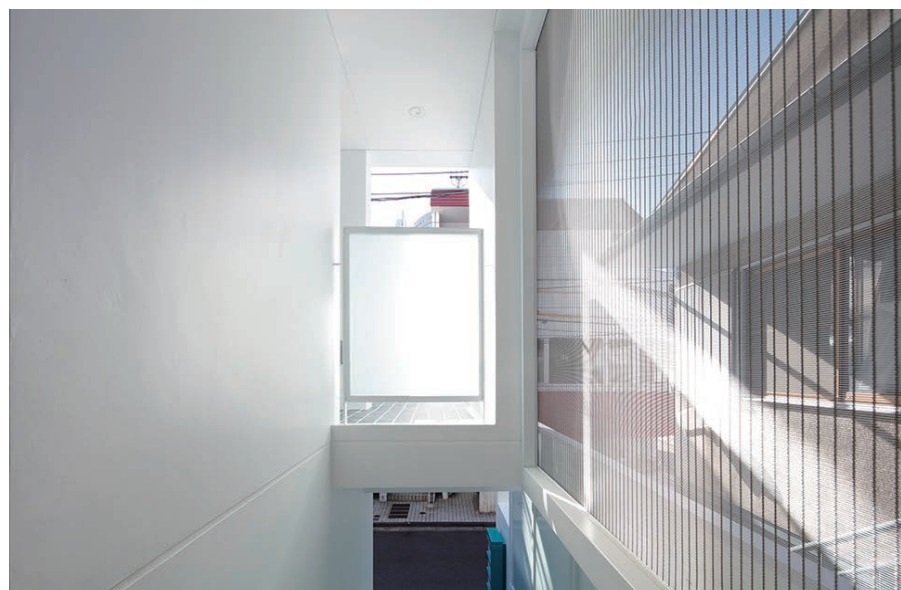
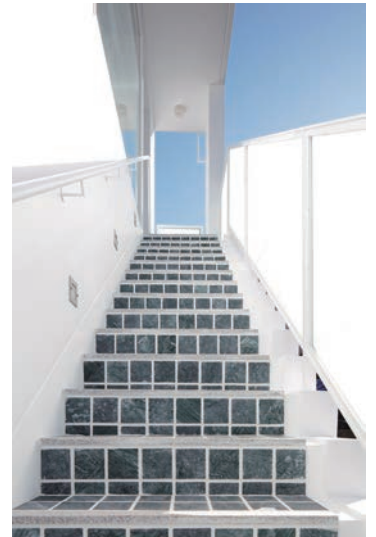
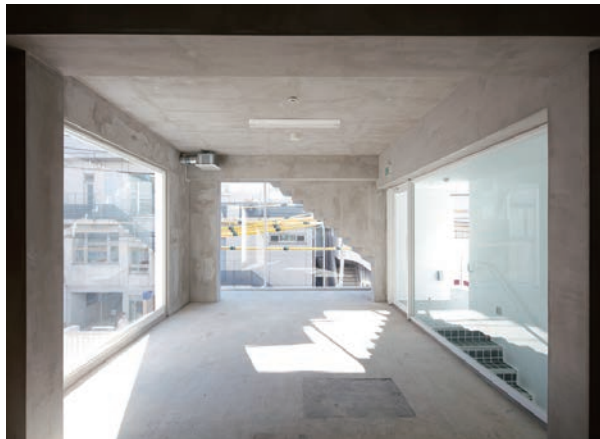
ところで世界の都市を概観してみても、住宅地と商業地区が隣接している場所には、魅力的な場所が生まれやすい。「青山三角地帯」のカワとアンもその両方がある初めてこの場所の良さが生まれている。このエリアのアンは元の住宅地としてのヒューマンスケールを持っていながら、徐々に商業ビルに生まれ変わろうとしている。小さな美容室やカフェやデザイン事務所やギャラリーと言った青山らしい小ぶりの建物の魅力はこうして作られている。狭い道路に電柱が林立し、塀のある家とファサードが露出するマンションなどが混在して今は混沌としているが、それでも魅力的なのは、100% 商業区域だったりオフィスビルであったりする再開発エリアと違って、住居と住居地域のヒューマンスケールが残っているからだと思う。

しかし大通りのカワからアンに入る時の雰囲気は、何故か表参道からの方が青山通りからよりもうまくいっている。青山通りには大きな商業ビルが多く、その厚いカワからアンに入る時のギャップが大きすぎるからだ。

「Arrows aoyama」は、ao ビルの横の路地からどのように青山通りからの人を引き込むかがテーマとなった。1 階から 2 階にのぼる階段と 2 階から 3 階に上がる階段をずらすことで、青山らしいスケール感と街に開かれた人の動きを表現したいと思った。

私はこの「青山三角地帯」にいくつかの建物を設計してきたが、表参道のカワの部分のヒューゴボスの建物とアンの部分の「Arrows aoyama」は共に株式会社辰の施工によるものだ。両方とも難しい施工技術が必要とするものだったが見事な施工精度で良い建物を仕上げることができた。施工者にも街に対する愛情があったからだと思う。青山に多くの素晴らしい建築家が良い施工者とともに参画して、いっそう素晴らしい街になっていけば良いと思う。「Arrows aoyama」が「青山三角地帯」のカワとアンをつなぎ止めて青山の活性化に役立ってくれることを願っている。

團紀彦 / 建築家、青山学院大学総合文化政策学部教授



所在地：港区北青山3-10-19
 構造：RC造
 規模：地上3階 用途：店舗
 設計・監理：團紀彦／團紀彦建築設計事務所
 施工担当：奥村、石井（祥）
 竣工：2019年12月 撮影：Kozo Takayama

新型コロナウイルス感染症流行の住設への影響 (株)タカムラ 瀬崎憲次郎 営業部副部長に聞く



新型コロナウイルスの集団感染が起きた大型クルーズ船ダイヤモンド・プリンセス号。2月3日夜に横浜港に到着。香港で下りた乗客の感染が確認され、着岸せずに停泊し、日本政府の検疫下に置かれた。
ウィルス検査で陰性がわかった乗客の下船が始まったのは2月19日から。



(株)タカムラの瀬崎氏。新宿クリナップショールームにて

住宅設備機器メーカーは2月中旬から新規受注をストップ、納期も未定

新型コロナウイルスの感染症流行が世界中の経済に影響を与え始めています。中国に部品工場を置く、日本の住宅設備製品のメーカーでは部品の納入が困難になり、納品にストップをかけざるを得ない状況が生まれています。弊社取引先の住宅設備機器代理店、株式会社タカムラの瀬崎憲次郎営業部副部長に現在の情報をお話いただきました。

メーカーの製品情報は主にどのようなルートで出されますか。

瀬崎：まず、メーカーから代理店に商品の受注状況、納期に関するご案内という文書が出され、それを受けた代理店が取引先のゼネコンなどに連絡をします。ゼネコン側は設計者様、お施主様へ情報提供を行い、工期の延長などの調整を願い出るようになるかと思っています。現在は各社とも逐一報告書を送ってくるようになってきていますね。

瀬崎：主要メーカーの最新の情報をご紹介しますと、今一番深刻なのは、ウォッシュレットなどの温水便座と中高級ゾーンのウォッシュレット付き一体型便座、タンクレストイレです。TOTO、LIXIL、パナソニックで市場の9割以上を占めますが、出荷できない状況になっています。例えばTOTOの世界的にも有名なネオレストというトイレですが温水洗浄便座の電子部品が入ってこないため出荷できない。LIXILにしてもサプライヤー（部品調達先）が中国というのが多いので大変です。TOTOはベトナムにも工場がありますが、今ベトナムは国内向け需要が伸びていて簡単には調達できません。ご存じのように昔と違い、今ほどのメーカーも「ジャストインタイム」で極力在庫を持たないようにしています。それが仇になってしまっています。

またトイレなど陶器の商品については、昔はいろんな色があったのですが、今は白、アイボリー、ピンクの3色に限定していて、白以外は受注生産という形で納期がかかる仕組みになっています。それでコストを下げてきたわけなのです。

東日本大震災の時間問題になったのが、ユニットバスのトラップを作っている会社の工場が東北にあったためほとんどのメーカーでユニットバスを出荷できなくなったことでした。ユニットバスとして一番大事なトラップがないと製品として現場に納められません。そこから各メーカー

とも部品メーカーを1社でなく複数持つように心掛けられたかと思いますが、今回はもっと厳しい状況です。

食洗機の部品、それからIHヒーターも深刻です。食洗機のトップメーカーはパナソニックで、かなりのシェアを占めていますが、新規受注は受けられないとのこと。食洗機は、リンナイ、三菱もありますが、やはり出せないという案内が来ています。また木製建具、金物も出荷できないところが多いですね。

一工期の最終段階で止まってしまっただけで、大変なことになってきますね。

瀬崎：実際、最終段階で商品が供給できないという現場が発生しています。メーカーも緊急性の高いところを精査して、いったんすべての納品をストップした上で、対応されているようです。

クリナップは、東日本大震災の時には、業界で初めて、「供給できない」という情報を発表したメーカーです。他のメーカーは少し遅かった。クリナップはそれで復旧も一番早かったんです。業界ではよく知られていることなんですが、そういう姿勢が評価されています。

空調機も18日にダイキン工業が受注停止を発表して、翌日三菱電機が発表されました。普通のエアコンは、壁掛けタイプの6畳、8畳、12畳といった一番よく出るタイプについては、各代理店とも通年で在庫を持っていて、弊社も発表前にさらに確保しました。

このように、メーカーからの情報は毎週のように更新はされています。

さらに工場が平常時の操業に戻っても、港の出荷状況の混雑・遅延の発生で先行きの部品供給は不透明な状況だとのこと。こういう事態を見越したユーザーから、すでに相当数の注文が入ったために、新規注文を一時停止したメーカーが多く、2月19日以降の注文は回答ができないということになっています。1日も早く事態が収拾してくれることを願っています。

一どうもありがとうございました。

今後も対象品目が拡大する可能性があり、適宜情報発信をする予定とのこと。建築資材や電気工事などその他の各種工事にも少なからず影響が出てくるのが考えられます。

報告書を送ってきたメーカー（2月19日時点）

TOTO、LIXIL、パナソニック、クリナップ、ナスラック、セラトレーディング、永大産業、ノーリツ、城東テクノ、トクラス、ハウステック、大建工業、ダイキンHVAC、タカラスタンド、三菱電機

取り扱い商品

食器洗い乾燥機、キッチンシンク、システムキッチン、IHヒーター、ユニットバス、バスタブ、水洗金具、ウォッシュレットトイレ、洗面化粧台、電気温水器、クリーンドライ（ハンドドライヤー）、階段回り部材、室内ドア、シューズボックス等の金属部材、レバーハンドル、照明、パワーツール（動力工具）、太陽光・蓄電池、空調設備（ルームエアコン、パッケージエアコン、換気扇）、通信映像（セキュリティ、サウンド、プロジェクター、フラットパネル、プロAV）、高気密天井点検口

株式会社タカムラ

創業：昭和3年

資本金：3,500万円

代表取締役 高村昌秀

所在地：東京都世田谷区代田 5-7-6

電話：03-3414-5101 FAX:03-3413-0747

事業内容：住宅設備機器、空調設備機器、エクステリア関連商品、木質建材商品、一般建材商品、住宅総合サービス、住宅関連商品のシステム販売

※創業からほぼ90年、専門商社としてより確かな商品情報を提供していくことをモットーとしている。



参考写真：
左上から、IHヒーター、システムキッチン、ユニットバス、ウォッシュレット一体型タンクレストイレ



「2020年法政大学建築学科卒業設計有志展」に協賛 2020年2月11日(火・祝)・12日(水) 於:アーツ千代田 3331

今年も、法政大学建築学科の「卒業設計展示会」に協賛させていただきました。2019年度卒業設計を制作した学生たち有志による展示会場となった「アーツ千代田 3331」は旧練成中学校を利用して誕生したアートセンターです。地下1階、地上3階の館内には、アートギャラリー、オフィス、カフェなどが入居し、展示会だけでなくワークショップや講演会といった文化的活動の拠点として利用されています。

2日間にわたる展示の初日、11日に5名の建築家の先生による講演が行われるというので行ってまいりました。展示作品は「所有と公共」の意識や過去の記憶を引き

継ぎ現代的に再編成したリノベーションなど興味深いものが多く、5名の建築家の方たちは、22点の模型作品を見ながら、学生さんのプレゼンテーションを聞き、個別に評価を与えていくという作業を繰り返されていました。最後に得点が上位の数作品について、さらに全体のディスカッションが行われ、入賞作品が決まりました。

「建築まであと一歩」という展示会のテーマが示すように、設計したものを実際に建てるまでの道のりは容易ではありませんが、外部にもオープンな展示を学生さん主体で作られる学びの機会を、これからも辰は応援してまいります。



3331は、江戸の一本締めから取った名前。カフェやグッズ販売も行っている



門脇耕三氏/アソシエイツ株式会社



仲俊治氏/仲建築設計スタジオ



高橋一平氏/高橋一平建築事務所



VRで虚構の世界を作った学生も



中川エリカ氏/中川エリカ建築設計事務所



藤野高志氏/生物建築舎



最優秀賞(いっぽ賞)は立花果歩さん(写真中央)の「在る経験」でした。

法政大学は、建築学科の女子学生の割合が高く、ほぼ半数が女性だそうです。



講演を終えて集合写真。お疲れ様でした

「女性現場員、『ZENCLUB』の取材を受ける」

2月12日(水) 於:株式会社辰 7階 会議室

毎月、『SHINCLUB』と一緒に送っている、グループ全体の広報誌『ZENCLUB』から、「辰の女性現場員の皆さんに取材したい」という申し出をいただきました。そこで建築部の4人が日ごろの仕事ぶりを披露することになりました。詳しくは、『ZENCLUB』3月号をぜひご覧ください。



名インタビューアー伊藤秋廣氏の巧みな質問に思わず本音がこぼれる

「(仮称)南青山6-3-7 建築計画 新築工事」地鎮祭

2020年1月29日



1階物販店舗、2、3階事務所のテナントビルです。パウハウスのような白が外観に盛り込まれる予定です。

構造: RC造
規模: 地上3階
用途: 店舗・事務所
設計・監理: クーカンスタジオ
小谷野一級建築士事務所
完成予定: 2020年10月

編集後記

・感染症の対応で各国の違いが出ています。あちこちでイベントの中止が発表され、街は人出が減っているように思います。世界経済に及ぼす影響も大きくなってきます。

(株)辰通信 Vol.240 発行日 2020年3月10日 編集人: 松村典子 発行人: 岩本健寿
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-8-10 TEL:03-3486-1570 FAX:03-3486-1450
E-mail: daihyo@esna.co.jp URL: http://www.esna.co.jp

「SHIN CLUB」はWEB上でもご覧いただけます。バックナンバーも掲載しています。
<http://www.esna.co.jp/shinclub>
スマホはこちらから →

